



Science & Global vol.29

本校では8月19日に2学期がスタートしました。7月の終わりには、第3学年が地域に出かけ、研究成果の発表や意見交換を通して学びを深めました。2学期には、1年生は関西先端科学研修に出かけ、2年生は課題研究の中間発表をするなど、出雲高校SSHにとって大きな行事が続きます。

★全国高等学校総文祭で自然科学部が最優秀賞の文部科学大臣賞を受賞★

7月27日～29日 佐賀大学、市村記念体育館で行われた第43回全国高等学校総文祭自然科学部門ポスター（パネル）発表の部に参加し、出雲高校2年自然科学部の片岡柁人さんが「ダンゴムシの研究Ⅸ～カビを抑えるフン常在菌を探る！～」というタイトルでポスター発表を行いました。展示物のレイアウトにも動画を用いたり、わかりやすくまとめた資料を作成したりするなどの工夫を凝らしました。その結果、ポスター発表の部で日本一に相当する文部科学大臣賞を受賞しました。



日々熱心に研究に取り組んでおり、今後の活躍がますます期待されます。研究に関わってくださった皆様方、本当にありがとうございました。

★3年生が「地域・社会と関わりながら学びを深める活動」を行いました★

7月25日（木）、26日（金）の2日間、3年生がこれまでの探求的学習の総まとめを行いました。

【キッズのためのスーパーサイエンス】（普通科理系・理数科の生徒）

理系、理数科の生徒は、25日・26日に、「キッズのためのスーパーサイエンス」を出雲科学館で実施しました。同日開催された本校オープンハイスクールに参加した中学3年生や地域の小学生、親子連れの方々など多くの方に課題研究の成果を発表しました。

発表内容は、昨年度課題研究で取り組んだ、科学的な研究成果を、小・中学生に分かりやすく再構成したものでした。クイズ形式やその場で実験をしてアンケートをとるなど工夫を凝らした発表で、小・中学生の説明に聞き入る顔が印象的でした。

また、京都大学の学生の方々にも「超伝導」をテーマにポスター発表と公開実験をしていただき、こちらにも多くの小・中学生が楽しそうに参加していました。

26日の午後は、SSminiパワーアップセミナーを本校で開催しました。第1部では京都大学工学研究科の陰山洋先生に「陰陽とサイエンス」をテーマにご講演いただきました。第2部では京都大学の大学院生4名から、受験、研究、大学生活、京都大学の4つをテーマにしてお話しいただきました。

1部、2部を通して、研究の面白さや勉強の在り方など普段の高校生活では学べないことを学ぶことができました。ここでの学びを今後の学習に生かしてほしいと思います。



【島根大学におけるグローバルセッション】（普通科文系生徒）

25日は、独立行政法人国際協力機構（JICA）の岩田和美さん、津和野町教育魅力化コーディネーター（青年海外協力隊OB）の中村純二さんをお招きし、「SDGsを通して考える世界と島根」と題したワークショップを行っていただきました。ワークショップでは、世界的な視点から私たちが住んでいる島根に視点を向けた講義を行っていただきました。また、2日目に行われる島根大学での研究発表に向けた、KP法（紙芝居プレゼンテーション）によるプレゼンの練習となる活動を行いました。

26日は、島根大学で、本校普通科3年生が課題研究の成果を英語でネイティブの英語の先生と留学生の方に向けて発表をしました。また、島根大学国際交流センターの楊先生とキャサリン先生、島根大学の学生2名から、ご自身の留学経験を通しての海外体験等について講義をしていただきました。



【地域創生に向けた高校生からの提案】（普通科文系生徒）

25日は、出雲市役所の職員の方々に来校していただき、5つのカテゴリー（環境関係、地方活性化・交通関係、育児・定住関係、資源・労働環境関係、定住関係）に分かれて、意見交換を行いました。

26日は、地域創生に向けた政策提案の最終まとめを行い、出雲市の長岡秀人市長に発表しました。各分野の発表後、長岡市長様からご講評をいただき、その中で市長様には全ての班に丁寧にお言葉をかけていただきました。提案はどれも島根県および出雲市の地域的諸課題を捉えたものになっており、出雲市としても諸課題を解決する上で参考になったと評価していただきました。また、課題研究で学習したことを大学生、社会人になっても生かしてほしいとのご講評を頂きました。

出雲市長様、市職員の皆様、ご多忙の中ご協力いただき誠にありがとうございました。



★海外の大学で学ぶ学生とのグローバル・セッションを行いました★

7月28日（日）、NPO法人留学フェロシップ（海外の大学に通う日本人学生の団体）のメンバー7名をお招きし、「グローバルなキャリア形成のための特別セミナー」を本校にて開催しました。本校では平成27年度からスーパーグローバルハイスクール（SGH）事業の一環として毎年このセミナーを行っており、本年度も開催することができました。本校の生徒9名が参加し、県内の他の高等学校4校からも9名の参加がありました。

セミナーでは、マインドマップを用いたコミュニケーション活動、留学フェロシップのメンバーによるプレゼンテーション、メンバーを交えてのグループディスカッション、ラジオ番組に見立てメンバーが生徒からの質問に答えるコーナーなど、盛りだくさんの内容の4時間となりました。「そもそも大学で学ぶとはどういうことか」「自分はどういう方向に進みたいのだろう」など、留学フェロシップの皆さんと話しながら考えを深める中で、生徒たちは大いに刺激を受け、将来を見つめ直す有意義な機会となったようです。



今後の予定

- | | |
|--------------------|---|
| 10月1日（火）
～3日（木） | 【第1学年】関西先端科学研修
・京都大学、大阪大学、神戸大学、奈良女子大学など各研究室をコース別に訪問
・在関西の企業、研究施設等をコース別に訪問 |
| 10月7日（月） | 【第2学年】理数科課題研究中間発表（於：出雲高校） |